

小石だより



令和5年11月1日 (文責) 校長 牛尾 直樹

学校教育目標

美しい心にあふれ、かしこく、たくましく生きる子どもの育成

—こんな子どもたちに育てたい—

- <こ> 向上心にあふれる、たくましい子ども
- <い> いつも明るく、美しい心の子ども
- <し> しっかり学び、かしこい子ども

11月を学びの秋に・・・

朝晩の冷え込みが続き、季節が移り替わったことがはっきりとわかる今日この頃です。2学期の大きな行事も次々と終わり、本格的に学習に打ち込める時期がやってきました。じっくりと課題に取り組み、できる喜び、わかる楽しさをしっかりと味わってほしいと思います。

スポーツフェスタで大成長！

10月7日、本年度のスポーツフェスタが開催されました。保護者の皆様や地域の皆様に多数おいでいただき、大盛況で開催することができました。心よりお礼申し上げます。

学校全体で大きな行事に取り組む際、子供たちにどのような育ちをしてほしいかという、明確な目的があります。今年のスポーツフェスタでは、一般的な運動会の目標である「最後まで諦めずに取り組む力と態度を育てる」などの目標以外に、本校独自に「子供たちの自主性と自発性の育成」をもう一つの目標として設定しました。

具体的には、日ごろから取り組んでいる「たてわり活動」を軸としてチームを編成し、異学年の集団での活動を通して、低学年は協調性や集団のルールを守ること、高学年は自分のことだけではなく、下級生を含めた全体を見渡す目を培うこと目指しました。

また、6年生は学級会の中で、全員で参加する「全体競技の種目」について話し合いました。高学年中心の話し合いではありましたが、自分たちだけではなく、低学年も楽しめること、またルールについてなどの参加のしやすさを考慮するとともに、実際にその競技を試してみ、本当に全員で楽しく行うことが可能か検証しました。その結果が、チーム対抗の「つなひき」でした。

そういう意味でも、今年のスポーツフェスタでは、例年以上に子供たちの大きな成長の跡が見られました。中でも、5年生6年生の、学校のリーダーとしての活躍には目を見張るものがありました。今回学んだことは、今後の学校生活にも、きっと役立っていくことでしょう。

修学旅行、無事に帰ってきました！

10月25・26日の両日を使い、6年生の修学旅行に行ってきました。2日間とも素晴らしい秋空に恵まれ、当初の予定通りの見学や体験をすることができました。コロナの感染拡大時期には、修学旅行の実施そのものも危ぶまれたものですが、一定の終息を迎えた（まだ油断はできません）

この時期、6年生にとってかけがえのない経験になったことと思います。後は、今回経験したことをもとに、卒業に向かって、さらに学びを深めていってほしいものです。



インフルエンザが猛威を振るってます！

コロナの脅威がひと段落したと思われましたが、全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。若松区内においても激しい頭痛を伴うインフルエンザが流行しており、学級閉鎖に追い込まれた小学校もいくつかあるようです。手洗い・換気が予防の基本となります。小石小学校でも気を付けてまいりますが、以下の点でご家庭でのご協力をお願いいたします。

- ① 体調管理、生活時間の管理
- ② 睡眠時間の確保
- ③ 手洗いうがいの推進
- ④ 体調が悪い時には登校させない

保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。

【11月行事予定】

1	水	学習参観(人権)
6	月	校区探検(2年生) 明治出前授業()
7	火	ウエルクラブ活動(4年生)
10	金	平和のまちスタディーツアー
11	土	地域文化祭(～12日)
17	金	自殺予防教室(5年生)
21	火	消防士さんといっしょ(3年生)
24	金	クイズラリー集会(全校)
29	日	就学時健康診断(123年給食後下校)
ひまわり学習塾		
10日・13日・17日・20日・24日・27日		